

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.-83 : 大分県^{うさし}宇佐市 (人口: 57,000人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR中津駅(南口)から大分交通(中安線)安心院行・安心院(終点)で下車【65分】－
乗り換え－大分交通(明治線)福貴野行・深見小学校前下車【13分】

(2) 事業実施の目的等

地域交流ステーション 地域づくり学生インターシップ事業
地域コミュニティ協議会(概ね小学校区単位)が抱える地域の課題や地域活性化策について、
若い人の意見を聞き、取り入れたい。

(3) 体験の内容

- ①地域交流ステーション(廃校活用)での全体ミーティング
- ②地域の課題解決・活性化策を考え・提案
 - ・フィールドワーク(地域資源、地域行事等を見学・体験)
 - ・地域住民にヒヤリング、地域住民とワークショップ(意見交換)、地域へ提案

(4) 受入主体

深見地区まちづくり協議会

(5) 受入期間

7月上旬～9月下旬

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費、宿泊費、食事代: 自己負担 ※なお、1日4,000円支給(最大7日間)
① 要件	大学生・大学院生・短大生で、田舎が好き、人とふれあいが好き
② 応募締切り	平成30年6月30日(定員に満たない場合は、延長有)
③ 宿泊施設	地域交流ステーション 1泊1,080円(食事別途) 活動地域の家庭に宿泊する場合 無料
④ 食事形態	地域交流ステーション 自炊可能 活動地域の家庭に宿泊する場合 無料
⑤その他	3～4地域で募集があるので、それぞれ募集要項を熟読の上、応募ください。

(7) 地域担当者から一言

学生の受入れ経験のある地域が温かくお迎えしてくれます。おいしい空気・水・食べ物や田舎の人情や風習など非日常を満喫しながら、学生ならではの発想を地域に提案していただけることを期待しています。宇佐市は、別府・湯布院に隣接し、良質な温泉が多数有。また、受入期間中は、岳切溪谷や東椎屋の滝等の涼スポットやブドウ狩りなども楽しめます。

(8) お問い合わせ先

自治体名 宇佐市	担当部署 経済部 観光まちづくり課 コミュニティ係
(ふりがな) いしかわ よしあき	TEL: 0978-27-8170 (直通)
担当者氏名 石川 義昭	FAX: 0978-32-2324
E-mail: tiiki04@city.usa.oita.jp	
URL: http://www.city.usa.oita 又は http://www.oct-net.ne.jp/fukami/	
応募宛先 〒872-0481 大分県宇佐市安心院町矢畑 442 番地の 2 深見地区まちづくり協議会 0978-44-4544	